



事務所 伊那市西町5016-2 Tel(72)0077 例会日 毎週木曜日 例会場 くぬぎの杜 Tel(78)1121  
 会長 立石 誠 幹事 赤羽弘之 会報委員長 矢島 勇 第2848回例会 2018.11.29 No.1508



インスピレーションになる

2018-19年度RIテーマ

BE THE INSPIRATION

## IGM 夜間例会

於：だるま

## IGM (Informed Group Meeting) 夜間例会

今年度初めての IGM 夜間例会をだるまにおいて、午後6時30分より、3班に分かれて開催しました。

## 会長談話

本日は3つのグループに分かれてもらい、今後の伊那ロータリーにとって重要な議題を話し合ってもらいます。大いに議論を交わして、職業・世代を超えて活発に意見を述べていただき、懇親を深めていただきたいと思ひます。本日皆様にお考えいただきたい内容は、第一にロータリーの価値を向上させつつ、それをいかに会員拡大につなげるか、という事です。

今事業年度は上伊那ダイヤモンドフェスティバル等を通じて認知度の向上を図ってきました。しかしそれだけでは、価値の向上とはなりません。どのような活動をすれば伊那ロータリーとしての価値が向上するのか、それを新入会員の拡大につなげていくのか、組織にとっては大きな命題だと思ひます。今までに挙げて頂いた候補者のリストを配りましたので、継続的なフォローもお願いします。

第二に次年度の地区補助金の使い方について検討いただきます。

地区補助金は地域のロータリー活動を盛り上げるために支給されます。お金を頂く以上、要件も手続きも複雑ですが、伊那ロータリーの活性化の為には必要な資金です。しかしその用途には制限があり、継続して同じ事業には使えませんし、記念碑的なものにも使えません。まったく新たな事業を立ち上げて、そこにクラブの資金と地区補助金を入れて事業を行わなければなりません。唐木会長エレクトより次年度に向けてのアイデアを会員の皆様から頂きたいと要請されてお

りますのでお願いします。

第三にロータリー顕彰者の候補者をあげていただきたいと思ひております。

ロータリー顕彰は、大きく報道等に取り上げられませんが、地域の役に立つ小さな活動に光を当てることを目的としています。その性格故、それぞれ地域に根差した会員の皆様の情報が必要です。是非候補者をあげていただきたいと思ひています。それぞれのグループで意見を出していただき、楽しいIGMを行ってください。

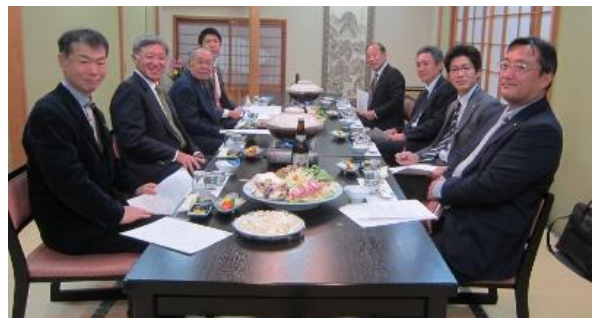
**幹事報告** 別紙をご覧ください。

**ニコニコボックス** 出席者全員から頂きました。

**IGMの概要** テーマ1.「ロータリーの知名度、認知度を上げて会員増強するにはどうしたらよいか？」  
 2.「次年度地区補助金事業について」 3.「伊那ロータリー顕彰者について」

(◎印：リーダー ○印：セクレタリー)

A 班 ◎赤羽弘之 ○串原弘樹 小河節郎 笠井俊朗 鈴木正比古 馬場智義 藤澤秀敬 松下正博



1.「ロータリーの知名度、認知度を上げて会員増強するにはどうしたらよいか？」

<認知度を上げるための活動案>

- ・来年の60周年に向け、一般の方も来てもらえるような魅力ある講演会を企画する。
- ・ゴミ拾いのような地味な活動でも、ロータリーのベストを着用して目立つようにやる。
- ・ダイヤモンドフェスのように子供と保護者を同時に集められるようなイベントを計画する。

<会員拡大>

- ・リストに上がっている候補者の勧誘者を確認。
- ・新たに候補者を挙げた。

2. 「次年度地区補助金事業について」

- ・「伊那市中学生キャリアフェス（主催：伊那市教育委）」になんらかの形で参加する（ロータリー会員の職業に絡めて、伊那市の産業をPRできるようなグッズを配布など・・・）
- ・市内を流れる天竜川のマイクロプラスチック量を調査し、環境保全をPRできるようなグッズを作成・配布するなど。

3. 「伊那ロータリー顕彰者について」

- ・西箕輪で山林の整備（どんぐりの苗木植樹）をしている会社？がある → 松下正博会員から詳しい情報をいただく。
- ・毎日、小学校通学路（伊那東小）の見守りをしている人がいるので、学校から情報をもらってみてはどうか（個人・組織にかかわらず）。
- ・マスコミから情報もらい、ニュースに取り上げられた人でも、なんら表彰等を受けていない人や団体があれば対象にしても良いのではないかな。

B 班 ◎原 義美 ○小林句子 遠藤和夫  
小坂栄一 唐木 章 中川博司 本田敏和 三澤清美



1. 「ロータリーの知名度、認知度を上げて会員増強するにはどうしたらよいか？」

- ・若い働き盛りの方は昼間の例会には出にくい。親クラブの下に10人位で年会費6万円位で若

い方が入りやすい衛星クラブを作ってはどうか。

- ・海外へ行った時などその地の例会等出席すると楽しい。そういう経験もして欲しい。
- ・夜の例会の時二次会を呼びかけてもう少し深い話が出来る時間を持つては。
- ・ロータリアンとしてのブランド、心づもり、考え方が大切。

2. 「次年度地区補助金事業について」

市や商工会議所青年部等とのつながりを重視して、新しいアイデアを考えたら。例えば青年部の「ハロウィンがリニアに乗ってやってくる」等。

3. 「伊那ロータリー顕彰者について」

「こまちず」を候補者に。

C 班 ◎唐木一平 ○大石ひとみ 小林孝行  
橋爪利行 原田和愛 増田 清 山田 益



1. 「ロータリーの知名度、認知度を上げて会員増強するにはどうしたらよいか？」

既に候補となっている方の再訪問を確認し、新たな候補者を挙げた。

2. 「次年度地区補助金事業について」

今年度伊那市商工会で開催した「凧揚げ大会」を応援していったらどうか。正月行事も一緒に出来たら良い。（どんど焼き 伝統文化の継承として）

3. 「伊那ロータリー顕彰者について」

- ・宮田駅前の花壇作り、清掃、井戸管理をしている「一輪の会」が上がった。